

第1次審査及び第2次審査（プレゼンテーション）における選考方法・
評価基準表について

1 第1次審査(実施要項7(2))

- (1)実施方法 事務局(教育委員会)にて書類審査により実施する。(参加申込者が5者を超える場合は、第1次審査で5者が第2次審査に参加できるものとする。)
- (2)審査項目 提出された参加申込書等により、以下の項目について審査を行う。
 - ア 参加申込書に不備がなく、実施要項に適合していること。
 - イ 見積書の金額が「1事業概要(6)提案限度額」以下であること。
 - ウ 「3参加者の資格要件」に適合していること。
 - エ 安定かつ継続的な業務運営が可能であること。
 - オ その他、安全・衛生管理、業務実績等。

2 第2次審査(プレゼンテーション)(実施要項7(5))

(1)選考方法

申込書等による申込者のプレゼンテーション並びにヒアリングを行い、別紙評価基準表に基づいた5段階による点数評価を実施する。

評価点は各委員100点を持ち点とし、総合評価点700点を満点とし6割以上(420点)以上の得点を獲得した業者から委託業者を決定する。

なお、総合評価点が同点の場合は、選考会議で決定する。

さらに、参加者が1者のみの場合であっても、その参加者が契約候補者として適しているか否かを評価する。

(2)評価基準表 別紙評価基準表のとおり

(3)開催日時 令和7年10月8日(水)午後2時00分から

(4)場所 杉戸町役場 第3庁舎2階 会議室1(庁議室)

杉戸町立学校給食センター調理等業務委託業者選考評価基準表

業者名（匿名）

選考委員名

5 非常に優れている 4 優れている 3 平均的である 2 やや劣る 1 劣っている

評価項目	評価の視点	評 価	ウエイト
1 給食受託者の基本的な考え方	① 学校給食にふさわしい調理に対する理念・調理指針を持っているか。	5・4・3・2・1	× 1
	② 学校給食の調理受託者としての役割について理解しているか。	5・4・3・2・1	
	③ 学校給食を安定供給するための考え方や方針は適切であるか。	5・4・3・2・1	
	④ 調理業務等に対する組織・体制は整っているか。	5・4・3・2・1	
	⑤ 危機管理（異物混入、食中毒、自然災害等）に対する考え・体制は整っているか。	5・4・3・2・1	× 2
	⑥ 食育の推進、地産地消の取組に協力的であるか。	5・4・3・2・1	
2 学校給食調理業務の実績及びボイラー並びに配送運転保守に伴う実績	① 調理業務受託の県内外の実績について、受注件数は妥当であるか。	5・4・3・2・1	× 1
	② ボイラー技士及び給食配送に関し、安全を考慮した運転の考え方を持っているか	5・4・3・2・1	
3 当該受託業務に関する配置予定者の資格及び従事経験	① 調理員、運転手、ボイラー技士配置人数は妥当か。	5・4・3・2・1	
	② 有資格者の学校給食従事経験は妥当か。	5・4・3・2・1	
4 給食センター衛生区域図に伴う調理への考え方	① 汚染及び清潔区域の作業動線の考え方は適切であるか。	5・4・3・2・1	
	② 汚染及び清潔区域の白衣等の考え方は適切であるか。	5・4・3・2・1	
5 給食実施日以外の作業計画書	① 春季、夏季及び冬季等の作業計画は適切であるか。	5・4・3・2・1	
	② 社員に対する研修については適切であるか。	5・4・3・2・1	
6 見積金額	各支出項目の金額は、適正に見積もられているか。	5・4・3・2・1	× 2
7 その他	給食提供に係る独自（創意工夫）の提案について	5・4・3・2・1	
評点計（１００点）			

審査及び選考方法

- 各委員は審査項目に基づいて５段階により評価する。（ウエイトにて評価を１倍または２倍とし採点する。）
- 評価が同点の場合は、選考委員会議で決定する。